

# 両沼地方農業技術情報

発行：福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所、JA会津みどり、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

## 現在、全量全袋検査を継続して実施中です。引き続き、ご協力をお願いします。

出荷する米をはじめ、直接販売する米、自家保有米(飯米、縁故米など)、中米や小米を含めて、全ての米を対象に放射性セシウム全量全袋検査を実施しています。全袋検査を受けていない米は、出荷販売、譲渡、自家消費をしないようお願いいたします。

両沼地方では12月10日現在で、検査計画数量約101万袋に対して、既に約94万袋(計画比93%)を検査済みであり、基準値(100 μSv/kg)を上回る米袋は一切見つかっておりませんのでご安心下さい。

### 1. 放射性セシウム未検査の米をお持ちの方は、できるだけ早く検査をお受け下さるようお願いいたします。

全袋検査はできるだけ本年12月末までにお受け下さるようお願いいたします。各検査場所では、出荷米の検査が概ね終了しており、現在は、直販米や自家保有米を対象に、予約制や期日指定で検査を継続しています。未検査の米をお持ちの方は、下表の各検査機利用団体に直接電話等でお問い合わせ下さい。

米の全袋検査場所					
No.	検査機配置町村	利用団体等	設置施設名	住所	検査予約及びお問い合わせ先(電話番号)
1	会津坂下町	JA会津みどり坂下総合支店	第2号倉庫	会津坂下町大字金上字的場251	坂下総合支店(営農生活センター)営農課0242-83-1791 (今後は、第5号倉庫でのみ保有米等の検査を継続します。)
2			第3号倉庫	会津坂下町大字中泉字広面717	
3			第4号倉庫	会津坂下町大字中泉字広面675	
4			第5号倉庫	会津坂下町大字金上字畑添1501	
5		(有)猪俣徳一商店	杉倉庫	会津坂下町大字船杉字北杉乙2-1	パイパス店0242-83-2242
6		(有)カネダイ	古坂下倉庫	会津坂下町字小川原938-1	本店0242-83-4213
7		湯川村	JA会津みどり湯川総合支店	第72号農業倉庫	湯川村大字勝常字堂後甲698の2
8	柳津町	JA会津みどり柳津総合支店 JA会津みどり三島総合支店	第11号倉庫	柳津町大字柳津字下原道東下甲517-1	柳津町の方:柳津総合支店(営農経済センター)営農経済課0241-42-2616、又は役場地域振興課0241-42-2116 三島町の方:三島町産業建設課0241-48-5566
9	金山町	JA会津みどり金山総合支店	横田ライスセンター	金山町大字横田字上原1220-1	金山総合支店営農経済課0241-54-2011
10	昭和村	JA会津みどり昭和総合支店	昭和第21号倉庫	昭和村大字下中津川字住吉392	昭和総合支店営農経済課0241-57-3111
11	会津美里町	JA会津みどり高田総合支店	第44号農業倉庫	会津美里町勝原字竹原539	高田総合支店(高田業務センター)営農課0242-54-7501
12		JA会津みどり本郷総合支店	購買倉庫	会津美里町字横堀下33	本郷総合支店営農課0242-56-2712
13		JA会津みどり新鶴総合支店	第62号農業倉庫	会津美里町立石田字古宮前甲375	新鶴総合支店営農課0242-78-3755
14			第63号農業倉庫	会津美里町新屋敷字沢道西1630	
15		(有)佐治左五郎商店	佐治商店倉庫	会津美里町字高田甲3014	本店0242-54-2865
16		(株)竹内商店	竹内商店倉庫	会津美里町字河原町1769-11	本店0242-56-3003 (ただし、12月23日以降は薄商店(0242-56-3527)左下り倉庫に移動して検査します。)

### 2. 秋そばや大豆、小豆、アワ等の穀類は、現在、放射性物質モニタリング検査を実施中です。

秋そばや大豆、小豆、アワ等の穀類では、旧町村毎に放射性物質モニタリング検査を行っています。12月12日現在では、下表に記載した旧町村での出荷が可能です。なお、下表に記載のない旧町村で秋そばや大豆、小豆、アワ等を生産・販売する方は、モニタリング検査をさせていただきますので、町村役場農政担当課または会津坂下農業普及所にご相談下さい。

秋そば及び大豆の出荷が可能となった旧町村(12月12日現在)			
町村名	秋そば	大豆	小豆
会津坂下町	全域	若宮村、金上村、川西村、八幡村、高寺村	(未検査)
湯川村	全域	笈川村	(未検査)
柳津町	全域	全域	全域
三島町	全域	宮下村	(未検査)
金山町	川口村、沼沢村	全域	全域
昭和村	全域	(未検査)	全域
会津美里町	全域	高田町、赤沢村、永井野村、尾岐村、東尾岐村、旭村、藤川村、本郷町、玉路村、新鶴村	旭村、玉路村、新鶴村

注) 出荷販売用の秋そば、大豆、小豆を栽培していない旧町村では、モニタリング検査を行っていません。

### 3. 両沼地方全町村で、平成24年産稲わらの土壌改良及びマルチ資材としての利用が可能です。

町村ごとに稲わらの放射性物質モニタリング検査を実施した結果、両沼地方全町村で土壌改良及びマルチ資材としての流通・利用の自粛が解除となりました。なお、長期間ほ場に放置されたことによる放射性セシウムの濃度上昇が懸念されるため、可能な限り平成24年中の収集に努めてください。また、水たまりに長期間浸ったものや、土の付着が多いと思われるものは、セシウム濃度が高くなる傾向にあるため、利用を控えてください。

### 4. 農産物加工品の検査は、ハイテクプラザ会津若松技術支援センターや会津保健福祉事務所で行っています。

農産物加工品の放射性物質検査をハイテクプラザ会津若松技術支援センター(電話 0242-39-2974)で実施しています。事業者(個人)が自分で検体を持ち込み、後日検査後に検体を引き取る際に検査結果を受け取ります。検体を持ち込む場合は、自分で前処理(細断や粉碎等)を行う必要があります。予約制ですので、前処理方法に関する問い合わせも含めて、予め電話でお問い合わせ下さい。

会津保健福祉事務所でも加工品の放射性物質検査を実施しています。検査を受ける場合は、会津坂下農業普及所か JA 会津みどり等の関係機関が希望者を取りまとめて検査を申し込むことになっています。検査は予約制で、遅くとも検査希望日の1週間前に予約する必要があります。検査は、検体を県衛生研究所に運んで行われ、検査結果は搬入日の数日後に本人宛に郵送されます。なお、この場合は細断や粉碎等の前処理は必要ありません。

詳しいことをご聞きになりたい方は、会津坂下農業普及所(電話 0242-83-2112)、会津みどり地域農業再生協議会(0242-83-1479)、各町村農政担当課、JA会津みどり各支店営農担当課にお問い合わせ下さい。